

オーストラリア高等教育質・基準機構 (TEQSA)

TEQSA設立に関する オーストラリアの展望

TEQSA暫定会長

デニース・ブラッドリー名誉教授

オーストラリア勲爵士 (AC)

日本・オーストラリア高等教育質保証セミナー

NIAD-UE

2010年12月8日

概要

- オーストラリアの高等教育制度
- 改革の原動力
- TEQSAの活動および規制に対する新しいアプローチ
- 将来の課題

オーストラリア高等教育セクターの規模と形態

- 多様な高等教育機関:
 - 国公立大学: 37校
 - 私立大学: 2校 海外の大学の分校: 2校
 - 自己認証機関: 2校
 - 州・準州法により承認されたその他の高等教育機関: 約150校

高等教育のガバナンスの複雑さ

- オーストラリアの大学は歴史的に州議会法によって設立、国内の高等教育の学生の96%が大学に進学
- 大学の主要な財源は連邦政府からの助成金、連邦政府が広範な高等教育政策を決定する
- 大学は自治組織として、自らの学術活動の質に責任を負う
- その他の約150の高等教育機関は、州や準州による規制を受け、学費を支払えば、どの高等教育機関でも博士号までの学位が授与される

オーストラリア高等教育質・基準機構 (TEQSA)

オーストラリア高等教育 – 基本情報

	オーストラリアの人口 (2010年)	大学数	国内学生数	留学生数	大学以外の 高等教育機関の学生数	高等教育機関に受け入れられている学生数
オーストラリア	22,531,846	39	771,932	294,163	50,271	1,066,095

国家規制機関設置の背景

- 2008年：高等教育レビュー
- 高等教育機関の拡大および複雑化
- 2012年をめぐりに競争市場ベースの制度に転換、大学には希望学生数の受入が認められ、政府がこれに対して助成を行う
- 消費者保護 – 質の維持

高等教育の質をめぐる新時代

- 大学を含むすべての高等教育機関のための独立した国家規制機関
- 基準遵守の監督と質の向上の推進の両方に責任を持つ点
- 最低基準に関する合意を得るための高等教育セクターとの連携
- 高等教育、職業訓練教育、および国際教育の規制の連携

TEQSAの活動方針とは？

- 規制に対する新しいアプローチ
 - リスクベース・リスク分散型の規制
- しかしTEQSAは強固な基盤の上に設置される
 - オーストラリア大学質保証機構 (AUQA)
 - 州・準州認証機関
 - 国内外のベスト・プラクティス
 - 現行の質保証システムのスリム化

設立後の動向

- 現状を維持したまますべての既存の教育機関を引き継ぐ
- AUQAはTEQSAに移行、AUQAの現行の第2サイクルオーデイトは2012年まで継続
- 業務の継続性の確保が重要
- しかし、TEQSAには、最終的には教育機関の登録取消に至る段階的な措置を講ずる新たな権限が認められる

規制に対する新しいアプローチ

方向性の転換:

- より統合性のある規制
- 最低基準に照らしたベンチマーキング
- リスクベース規制
- より厳格な措置を講ずる権限

TEQSAは、コース、学部(学科)、機関または国レベルでコースの認証や教育機関の登録、基準の遵守に関する調査やテーマ別レビューにおける関心事項の検討などのための活動を行うことが可能

TEQSAの原則

- 現状に固定化しない
- 透明性
- 予防に基づく規制
- 実際の成果を伴う規制プロセス
- 基準に基づくアプローチ

基準枠組み

- TEQSAは新しい高等教育基準枠組みに照らして、高等教育機関のパフォーマンスを評価・登録する
 - 教育機関に関する基準
 - 資格に関する基準
 - 情報に関する基準
 - 教育・学習に関する基準
 - 研究に関する基準

TEQSA のガバナンス

- TEQSAは連邦議会で制定される法律によって設立
(2011年半ばを予定)
- 設置法は、金融規制機関のような国内の他の規制団体を律する法律と同様のものになる
- 5名の委員 (Commissioner) からなる委員会 (Commission) を設置
- TEQSA内部に、TEQSAの支援を受ける高等教育基準パネルを設置、同パネルは高等教育大臣に対して直接の説明責任を負う
- 所在地(予定):メルボルン

TEQSAの国際連携活動

- 高等教育の質に責任を有する国外の諸機関との連携関係を構築
- AUQAとINQAAHE (高等教育質保証機関の国際的ネットワーク) との連携関係を維持
- 国際的な連携活動に参加、OECDやEUのプログラムのようなグッド・プラクティスを探求、推進

大学機関情報ウェブサイト *My University*

- 双方向型の、検索可能な公開ウェブサイト
- 2010年3月に発表、現在構築中
- コース、キャンパス設備、支援サービス、教育の質、学習成果などに関する情報を提供：
 - 学生/教員比率
 - 学生満足度調査の結果
 - 卒業生技能調査
 - 卒業生の学習成果
 - 学費に関する情報
 - 学生サービスへのアクセスに関する情報

将来の課題

- TEQSA設置に関する法案: 2011年に国会通過予定
- TEQSAに関する最終的な政策が審議中:
規制アプローチの特徴、基準遵守と質向上活動とのバランス
- 法案の審理中に、国レベルの規制について
高等教育セクターからの支持を維持する

将来の課題

- 国際教育に対する規制との正確な関係の明確化
- 教育・学習および研究・情報に関する基準の開発
- TEQSAの規制アプローチについての詳細な手引きの作成
- 高等教育における規制アプローチと職業教育訓練に対する規制アプローチとの連携

オーストラリア高等教育質・基準機構 (TEQSA)

ご質問はパネルディスカッションにて